

科目名 (科目番号)	英語表現 (時間割参照)	教員名 石垣 明子	学科等	学部共通	選択	履修年次	2
			曜日・時限等	時間割表参照	単位数	2	
			オフィスアワー		月5	B323研究室	
授業概要	いろいろな場面に合わせた会話を理解し、特定の情報をつかみ、考えの表現できる英語力を養います。学期末には4~5センテンスでまとめた量の文章を英語で書けることを目指します						
準備学習	毎回の授業について少なくとも1時間程度の予習・復習をすること						
授業計画	回	授業項目	到達目標・学習内容				
	1	授業ガイダンス	到達目標:授業の進め方、効果的な学習方法について理解する。 学習内容:、授業でのノートのまとめ方について学習する。				
	2	Manegement of an Emergency	到達目標:災害救急時における専門用語による英会話を理解する。 学習内容:災害時緊急医療時における英語による臨床会話を演習する。				
	3	Caution against Foodborne Diseases	到達目標:食中毒発生時における専門用語による英会話を理解する。 学習内容:食中毒発生時における英語による臨床会話を演習する。				
	4	Sleep Apnea Syndrome	到達目標:睡眠時無呼吸症について専門用語による英会話を理解する。 学習内容:睡眠時無呼吸症について英語による臨床会話を演習する。				
	5	FDA Drug Safety Newsletter	到達目標:臨床治験時における専門用語による英会話を理解する。 学習内容:FDAによる医療事故報告について会話を演習する。				
	6	For Transparency of clinical Trials	到達目標:臨床試験について専門用語による英会話を理解する。 学習内容:WHO国際臨床試験についての会話を演習する。				
	7	Metabolic Syndrome	到達目標:メタボリック・シンドロームについて専門用語による英会話を理解する。 学習内容:メタボリック・シンドロームについての英語による臨床会話を演習する。				
	8	How to Educate Patients	到達目標:患者教育について専門用語による英会話を理解する。 学習内容:患者教育についての英語による臨床会話を演習する。				
	9	Frontiers in Immunology	到達目標:免疫学について専門用語による英会話を理解する。 学習内容:免疫学についての英語による臨床会話を演習する。				
	10	A Fight against HIV/AIDS	到達目標:抗レトロウイルス治療について専門用語による英会話を理解する。 学習内容:抗レトロウイルス治療についての英語による臨床会話を演習する。				
	11	ER room conversation 1	到達目標:救急救命室における専門用語による英会話を理解する。 学習内容:救急救命室における英語による臨床会話を演習する。 ER場面1 (搬入)				
	12	ER room conversation 2	到達目標:救急救命室における専門用語による英会話を理解する。 学習内容:救急救命室における英語による臨床会話を演習する。 ER場面2 (判断)				
	13	ER room conversation 3	到達目標:救急救命室における専門用語による英会話を理解する。 学習内容:救急救命室における英語による臨床会話を演習する。 ER場面3 (処置)				
	14	ER room conversation 4	到達目標:救急救命室における専門用語による英会話を理解する。 学習内容:救急救命室における英語による臨床会話を演習する。 ER場面4 (経過)				
15	ER room conversation 5	到達目標:救急救命室における専門用語による英会話を理解する。 学習内容:救急救命室における英語による臨床会話を演習する。 ER場面5 (評価)					
成績評価の方法・基準	毎時の演習課題(50%) + 中間・期末試験の結果(50%)						
教科書	『Getting to Know Medical Genres』		野ロジュディー他		三修社		
参考図書	第11回から第15回は映像資料による発展学習となります。						
教員からのメッセージ	予習復習用のノートを準備してください。						